

場所 : 上海中医薬大学附属中西結合岳陽医院
期間 : 2014.10.24~11.1
参加者 : 川上明、李揚、北島充貴、

上海研修

上海中医薬大学 附属中西結合 岳陽医院 鍼灸科

この度、平成 26 年 10 月 26 日から 11 月 1 日まで上海中医薬大学附属中西結合岳陽医院鍼灸科に研修に行っていました。

中国では鍼灸の外来に、朝早くからたいへん多くの方が来られます。

それだけ生活の中に鍼灸というものが深く関わっています。

今回は外来にて、多くの患者さまの治療を拝見させていただくのと共に、各先生方より講習を受けさせていただき、不妊症、顔面神経麻痺、脳梗塞の後遺症、頸椎症、また一般的な疾患から、病院での治療の仕方等を学ばせていただきました。

これらの学んだことを誠心堂の鍼灸治療の現場で多くの患者さまに活かしてまいります。

報告 鍼灸師 川上明



上海の先生方は毎日 80 人程の患者を診断しています。その多忙の中にあっても、一人一人真剣に問診をしながら治療しています。その上で私達の質問に対して、ちゃんと回答していただきます。

休日においても特別にお時間を作っていただき、私達のために座学を行ってくださるなど、その態度にとっても感動しました。

私もこの熱意をいただき、今後も日本の患者様に対し貢献をしようと思います。

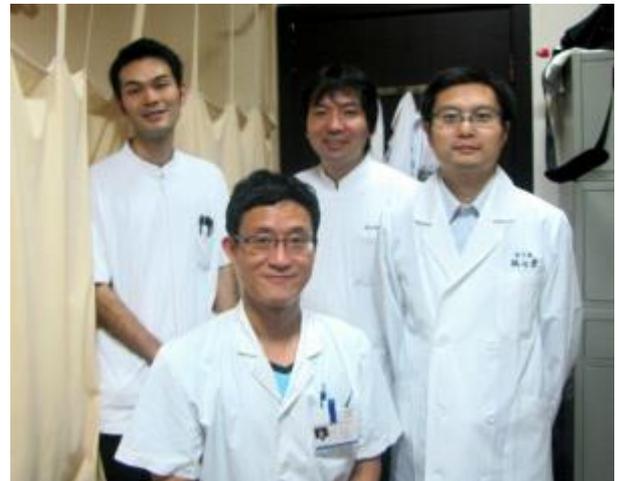
報告 鍼灸師 李揚



治療中に患者について講義をされているところ



鍼灸科入口 多くの患者さまが他にも待っている



李 申先生と共に



韓 建中先生と誠心堂スタッフ

上海の岳陽病院にて1週間、鍼灸の研修を受けました。

一言で感想をいうなら「感動した」に集約されます。こんなに多くの疾患が治せる鍼灸の持つ力、可能性。日本でも、もっと鍼灸の良さをひろめたいと感じました。

報告 鍼灸師 北島 充貴

漢方熱心堂

